

食の安全・安心、安定供給をすすめ、世界の食料危機・地球温暖化の解決をめざして

# 食料自給率向上のための政策を求める請願署名

## 【請願の趣旨】

今、世界は食料危機のなかにあり、いつでも食料を外国から輸入できる時代は終わりつつあります。

輸入食品による食の安全を脅かす事件が相次ぎ、食料品の価格も、次々と値上げされ、国民生活に重大な影響をもたらしています。食料自給率がカロリーで40%しかない日本にとって、国民の生存の基盤を揺るがす事態が進行しています。

食料の多くを外国に依存し、大量の燃料を使ってCO<sub>2</sub>をはき出しながら運んでくることは、フードマイレージの異常な高さにも表れているように、地球の温暖化対策にとっても有害です。

いまこそ、国内の農林漁業生産を拡大し、自給率を向上させることを国政の柱に据えることが必要です。そのためには、生産者が再生産をできる価格保障・所得補償制度の確立や、貿易自由化交渉は停止し、食糧主権を尊重した貿易ルールを確立することが必要です。暴騰している燃油や肥料・飼料に対する万全な対策も、食料増産・自給率向上には欠かせません。食の安全・安心、信頼を守る施策の充実も必要です。

食料自給率向上は、圧倒的国民世論です。私たちは、世界中から食料を買いあさっている日本が、食料自給率を向上させることは、世界の食料危機や地球温暖化などの解決にも大きく貢献することを確認し、政府・国会が、以下の事項実現のため全力を尽くすことを請願します。

## 【請願項目】

国の責任で、食料自給率向上のための実効ある政策を確立すること。

名 前	住 所

(この署名は、他の目的に使用せず個人情報保護の趣旨にそって管理されます)

200 年 月 日

衆議院議長殿  
参議院議長殿

取扱い団体／